

# 公開セミナー「東日本大震災と自治体ICT」

## 報告者への質問に対する回答

### 質問1：職員への給与支払いについて

遅延が生じた自治体はなかったのか。また、非常事態であることから基本給のみなど、本来の支給額とは異なるもので、一時的に対応したケースはなかったのか。

### 回答1

#### 【山田町】

山田町の給与支払いは、全職員、口座振込です。

口座振込の事務手続きは、震災前に終えていたので、手続き的には延滞はございません。

また、本来の支給額とは異なる、一時的に対応したケースはございません。

#### 【陸前高田市】

3月支給給与については、4月に基本給を支給、5月に手当を支給。

4月支給給与については、支給日を遅らせて支給。(本来の支給日は毎月21日)

#### 【石巻市】

3月分と4月分の給与について、遅延が生じました。

#### 【国見町】

人事給与サーバにつきましては問題なく稼働しましたので、早急にセットアップを行い給与支払いに間に合わせました。なお、給与担当者からは、再三システム復旧を急かされました。

#### 【多賀城市】

人事担当職員の努力により、給与支給の遅延や本来支給額との相違などは、発生しませんでした。

#### 【仙台市】

給与支払いの遅延はありませんでした。

## 質問2：多賀城市の被災者管理システムの課題について

資料の38ページに「住民登録外データの番号管理が未だ問題」とありますが、具体的に何が問題になっているのかを教えてください。

### 回答2

【多賀城市】

住民登録者であれば、住民登録上の個人番号及び世帯番号を各種システム（被災者管理、義援金等）に取り込み、一元管理が可能ですが、住民登録外については、個人番号及び世帯番号が登録されていないため、各種システムへの番号付けができない状況です。義援金システムは、システム内で単純に連番管理しているので、同一人物なのに異なる番号が付番されてしまう現状です。本来の姿は、住民情報システムの住民登録外に一人一人を登録し、その番号を各種システムで使用すれば、一元管理となるわけですが、住民登録外対象者が400件あまりと件数も多く手間もかかるため、頓挫されている状況です。災害関係のシステムが先行して進んでいるため、住民登録外対象者の番号管理ができていません。

## 質問3：多賀城市の被災者管理システムの住基データ取り込みについて

住基データを取り込み、被災者管理システムを稼働させたとのことですが、被災者管理システムが稼働後に住所等の情報に変更があった場合には、どのように管理しているか教えてください。

義援金、各種貸付金等の情報と同様、定期的に住基データを取り込んでいるのでしょうか？

### 回答3

【多賀城市】

いいえ。住基データは取り込んでいません。従って、住所等の情報に変更があった場合は、相違が生じます。個人番号と世帯番号によって住民記録を照会する、もしくは本人からの申告によってそれが分かりますが、「住民登録外データの番号管理が未だ問題」とあるように、番号管理が完全でないことが、最新の住基データにも影響を及ぼす深刻な課題であると認識しています。